

J R 東日本労働組合

NAGANO

E-mail naga-30-naga@hotmail.co.jp



2018年 10月25日 No. 283

JR東日本労働組合

長野地方本部

発行者：臼井幸一

編集：情宣部

# 年末手当満額獲得のたたかいをつくり出そう！

本部は10月19日、申第9号「2018年度 年末手当に関する申し入れ」を経営側に提出しました。

昨年度は「基準内賃金3, 6ヵ月」の要求に対し、「基準内賃金の3, 18ヵ月、55歳以上の社員、エルダー社員、グリーンスタッフに対する加算ゼロ」の残念な会社回答でした。

2018年4月27日に発表された「2017年度期末決算」は、最終的に単体・連結とも「増収増益」となりました。単体では営業収益と運輸収入は「6期連続の増収」で「過去最高」、また当期純利益も「過去最高」となっています。連結では営業収益が「6期連続の増収」で「過去最高」、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益が「過去最高」となっています。

昨年度の教訓のもと、要求満額を勝ち取るために長野地本として全JR労働者の力を結集させ、年末手当要求満額獲得のたたかいを推し進めていきます！

要求満額獲得



年末のたたかい

## 2018年度年末手当に関する申し入れ

1. 「基準内賃金の3, 6ヵ月分」とし12月14日までに支払うこと。
2. 55歳以上の社員(昭和38年4月1日以前生まれ)に一律5万円の加算をすること。
3. グリーンスタッフの精勤手当に一律5万円の加算をすること。

手当の交渉は労働組合だからできることです！  
全労働者の総力で要求満額を勝ち取ろう！